

情報提供日：令和4年2月14日

一般会計予算 257億6,000万円(前年度比△2,200万円・0.1%減) 令和4年度龍ヶ崎市予算(案)を発表しました

龍ヶ崎市では、本日(2/14)予算発表記者会見を開催し、令和4年度龍ヶ崎市予算(案)を公表しましたので、お知らせいたします。

【令和4年度予算のポイント】

○公債費や普通建設事業の減と新型コロナワクチン接種体制の確保や社会保障関係費の増が均衡し、一般会計の予算規模は前年度と同水準。

一般会計予算:257億6,000万円(前年度比 △2,200万円・0.1%減)

※一般会計・特別会計予算総額:406億7,780万円(前年度比8億3,510万円・2.1%増)

※下水道事業会計 37億5,950万円(前年度比△7,150万円・1.9%減)

【令和4年度の主な事業】

○小中一貫校施設整備事業(3,800万円)

・龍ヶ崎市の未来を担う子どもたちの教育環境向上のため、長山中学校区を対象に施設一体型小中一貫モデル校の整備を推進。スタートとして基本設計を計上。

○支援対象児童等見守り強化事業(1,242万円)

・居場所づくり支援事業について、小中学校の長期休暇期間中の実施日数を大幅に増やし充実させるとともにするとともに、アウトリーチ(訪問支援)を導入。
・学習支援の対象を小学校4年生から1年生に引下げ。

○乳児家庭全戸訪問事業のアウトソーシング(230万円)

・乳児の健全育成のため、生後4か月までの乳児のいるすべての家庭に実施する「乳児家庭全戸訪問事業(赤ちゃん訪問)」を専門機関に委託。

○コンプライアンス推進事業(224万円)

・外部相談員による公益通報相談窓口を開設するとともに、公益通報等審査会を設置。その他、コンプライアンスの意識向上のための職員研修を充実。

■龍ヶ崎市長 萩原勇コメント

新年度予算編成の大切なこの時期に、新型コロナウイルスに感染してしまい、本日の記者発表も欠席せざるを得ませんでした。報道機関の皆さまにはご心配をおかけし、誠に申し訳ございません。令和4年度予算は、現在の社会情勢を勘案し、既定の事業の廃止・休止は最小限に止め、市民生活への影響を抑えた予算編成としました。一方で、優先課題である教育環境の向上に向けた新規事業や公約に掲げた市政改革は、優先的に取り組みたいと考えています。

市民の皆さんと一緒に「龍ヶ崎の新時代」を切り開くための予算編成としておりますので、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

■発表日時 令和4年2月14日(月)午前11時 発表
(上記日時に開催した予算発表記者会見において配布した資料をお送りしています)

■添付資料 ・記者発表資料
・市長記者発表要旨
・令和4年度龍ヶ崎市予算の概要

担当課

龍ヶ崎市 総務部 財政課 財政グループ
担当者:田中(たなか)・木村(きむら)
連絡先:0297-60-1517(直通)